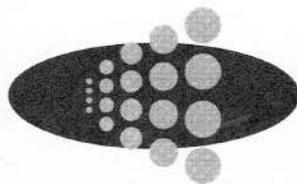


躍進

Y A K U S I N

株式会社 加藤組 社内報「躍進」
発行日/平成12年8月10日
男鹿市脇本脇本字向山18-6
TEL 0185-25-3001(代) FAX 0185-25-2234

No.28



KATO

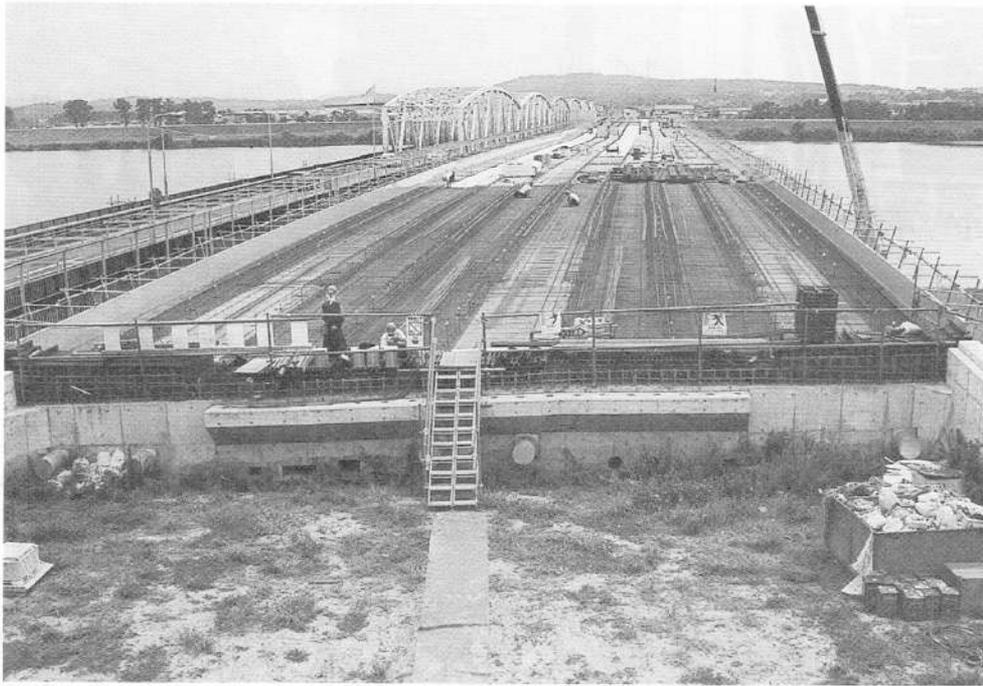
光飯商事株式会社
日本アスコン株式会社
秋田建設運輸株式会社



ホテルより望むグアムの海

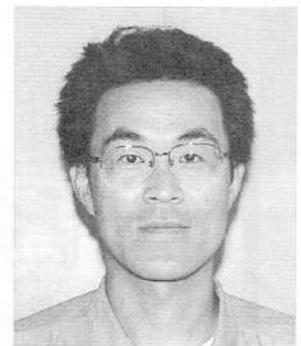
暑中お見舞い
申し上げます
平成12年8月

現場レポート



秋田大橋(茨島側) 床版工工事

工事場所 秋田市茨島
工期 平成12年3月14日～
平成12年11月20日



土木部土木課
課長代理

渡部 邦明

本工事は、一般国道7号秋田大橋架替事業の一環として、秋田市茨島地内に架設される秋田大橋(L=583.6m、W=15.0m)のうちP4からA2(4径間連続鋼箱桁L=291.1m)の床版工を施工するものであります。

工事内容は、床版工・橋梁付属物工・胸壁工・仮設工からなり、高所作業となりますので墜落・転落防止、一級河川雄物川上での工事で、作業員はもちろんのこと、資材等の落下には充分気を付けています。作業環境としては、新しい橋を架設するため現道に影響を及ぼす心配がなく、作業ヤードも確保できますし、スムーズに施工できます。しかし、当該工区への入口箇所については第三者の進入が懸念されるため、立入防止対策としてフェンス看板等を設置するなどし適切に配置し施工します。

問題点としては、工程上床版コンクリートの打設が平均気温の高い時期になります。コンクリート圧送車の配管が長く、高温になった場合コンクリートの品質劣下、ひびわれ及び作業効率の低下等マイナスの要素が考えられますので品質確保に万全を期すための施工方法等現在検討中であります。また、これらをクリアするためにも特に工程管理には気を付けたいと思います。

現場レポート



8月3日オープン ウエルマート 新琴丘店 新築工事

工事場所 山本郡琴丘町鹿渡
工期 平成12年4月4日～
平成12年8月3日

5月6日に着工したマックスバリュ新築工事は、現在まで各種工事ケガや事故もなく無事終了し、ようやく仕上げの工程に入りました。現在は、清掃・床のワックス掛け等内部の仕上げ工事・外部では、メイン看板のサイン工事を行っております。サイン工事では高所作業車を使用しているため、安全帯の使用等細心の注意を払って作業させております。また、電気・設備・冷凍工事は外部機器を設置し、内部では器具の取り付け・配管・配線等作業しております。各工事仕上げの段階に入り、気のゆるみ、またはあせり等生じてくるころではあります。作業前の打ち合わせを行い、充分に気をつけて作業させたいと思います。

残す工程は、建物正面看板の文字取り付け・外部足場の解体・店舗内のテナント工事です。最近雨の日が多く、屋根の上が滑りやすくなっているため、ケガや転落事故等のないようにしたいと思います。

8月3日のオープンまで、残りあとわずかとなりました。いくつかの工程が残っておりますが、オープン当日まで気をゆるめず、安全作業を心がけていきたいと思っております。



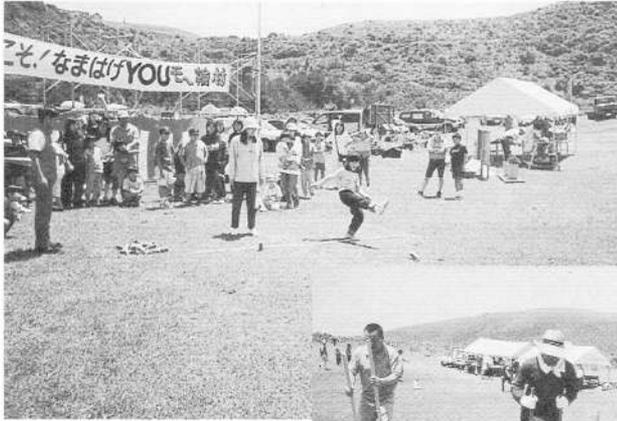
土木部土木課
課長代理

加藤久人

なまはげYOUモ〜輪村

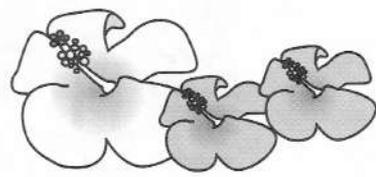
男鹿半島ビーフカンントリーフェスティバル

大盛況



なまはげYOUモ〜輪村の「男鹿半島ビーフカンントリーフェスティバル」が6月25日、寒風山で開かれた。市内外から家族連れら多くの人が参加。広々とした自然の中で、焼肉や秋田キャッスルホテルが出張調理したローストビーフなどが販売され、家族連れが車座になってほお張っていた。恒例イベント「大草原刈（かつ）TING大会」は、1時間以内で私たちが定めた「25kg」を目標として刈ってもらった。25kgに定めたのは、6月25日の開催であ

るので開催日にちなんて定めた。参加者19人が勳を頼りに汗だくになって奮闘。優勝者は25・7kgで賞品の牛肉10kgを獲得した。6m離れた的の中に、親子で缶をけり入れるサツ缶インゲームは、多くの親子が参加しとても楽しそうにゲームを行っていた。また「はつらつカンントリーレディ」は、年齢に関係なく行ったので、たいへんユーモアがあるゲームになり見ている人達もおもしろかったと思う。その他竹馬レース、チビッコ宝さがし等を行い、初夏の一日を大自然の中で過ごした。ゲーム等マンネリ化してきている感じがするのでいい案のある方は実行委員の方に提出して下さい。



嬉し 楽しの「グアム旅行」



記念すべき二〇〇〇年の研修旅行は1月11日から21日までの間、二班に分かれて三泊四日グアムの旅が行われました。二年振りの海外旅行とあって、少し緊張ぎみでしたが、さすがは加藤組の皆さん、入国審査はバッチリOKでした。

嬉し楽しグアム。空港を出るともう別世界です。あまりの暑さに驚きつつも、しっかりと夏服。手にはハンカチ。みんなぬかりない…。暑さに勝つには食事です。何を食べても美味で、さすが日本人観光客を相手にするだけあるなあ。と実感する次第。

ただ、観光地の飲料水が中途半端にぬるいわりに高価なのは悔しい所で何とかならないものでしょうか。恋人岬の青く澄んだ海と絶壁には、ただ圧倒されるばかりでした。フリータイムではショッピングをしたり海で泳いだりして楽しいひとときを過ごす事が出来ました。

あつという間の日程終了、沢山のお土産を抱え、満足の帰国となりました。ちょっとしたハプニングはありました。全員無事に帰る事が出来、大変良かったと思います。最後にコンチネンタル・ミクロネシア便のプライアン機長は激しい揺れと着陸失敗(?)を思わせる運転で機内にとよめきと恐怖を与えてくれました。みなさんもいい思い出になった事でしょう。

第22回

4校で熱戦繰り広げる 加藤杯争奪選抜少年野球大会

第二十二回加藤杯争奪選抜少年野球大会は、6月4日男鹿東中グラウンドにおいて、土崎中、羽城中、男鹿北中という秋田地区、男鹿南秋地区の強豪に地元男鹿東中を加えた4校で熱戦を繰り広げました。



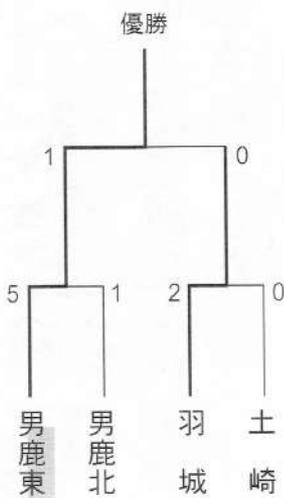
当日は、今にも雨が降り出しそうな肌寒い天候のもと、午前八時より開会式を行い、沢田専務の挨拶、佐藤男鹿東中学校長の祝辞に続いて男鹿東中、吉田賢央主将の力強い選手宣誓のあと、いよいよ第一試合が開戦され、男鹿東が六回、一対一の同点から一挙四点をあげ、粘る男鹿北中を振り切り決勝に駒を進めた。

第二試合は、土崎、羽城ともにエースの好投により、両チーム、ゼロ行進が続いたが、羽城は五回ようやく一点を先取し、六回にも一点を追加し、決勝進出を決めた。

男鹿東対羽城の決勝対決は平成四年以来で前回羽城が二対〇で優勝を飾っており、男鹿東は雪辱を果たしたい一戦となった。

試合は男鹿東小玉、羽城浜田両投手の息づまる投手戦となったが、男鹿東は三回、一死・三塁から一番太田が中前に弾き返し貴重な一点をあげ、小玉投手が散発三安打に羽城を完封し、二年ぶり五回目の栄冠に輝きました。

終了後閉会式が行われ、優勝した男鹿東吉田主将に優勝旗が渡り熱戦の幕がおろされました。



●羽城中は8月1日、全県少年野球大会で優勝しました。

新入社員です。



夏井 里江子
[平成12年3月31日退社]

皆様、お元気でいらっしゃいますか。男鹿を離れて四ヶ月が経ちます。様々な社会勉強をすることができた加藤組での大切な二年間を懐かしく思います。

建設業に携わったお陰で、普段快適に生活していた環境に感謝する気持ちを培うことができました。暑い日が続きますが皆様どうぞお大事にお過ごしください。

お世話になりました



伊藤 良博
[平成12年5月8日入社]

私は昭和十二年生まれ、前職場を四十二年勤めて退職、五月より(株)加藤組にお世話になっている伊藤です。趣味は囲碁将棋但し並べる程度、社会奉仕として民生児童委員、市政協力員等の活動をしています。以上宜しく指導方お願い致します。



鈴木 貴範
[平成12年4月1日入社]

男鹿工業を卒業した後、仙台の東北電子計算専門学校に進学。現在、加藤組に入社して約四ヶ月、仕事など色々わからないことが有ったりするけれどこれからも自分なりに頑張っていこうと思うので、宜しくお願いします。



滝城 佳菜子
[平成12年4月1日入社]

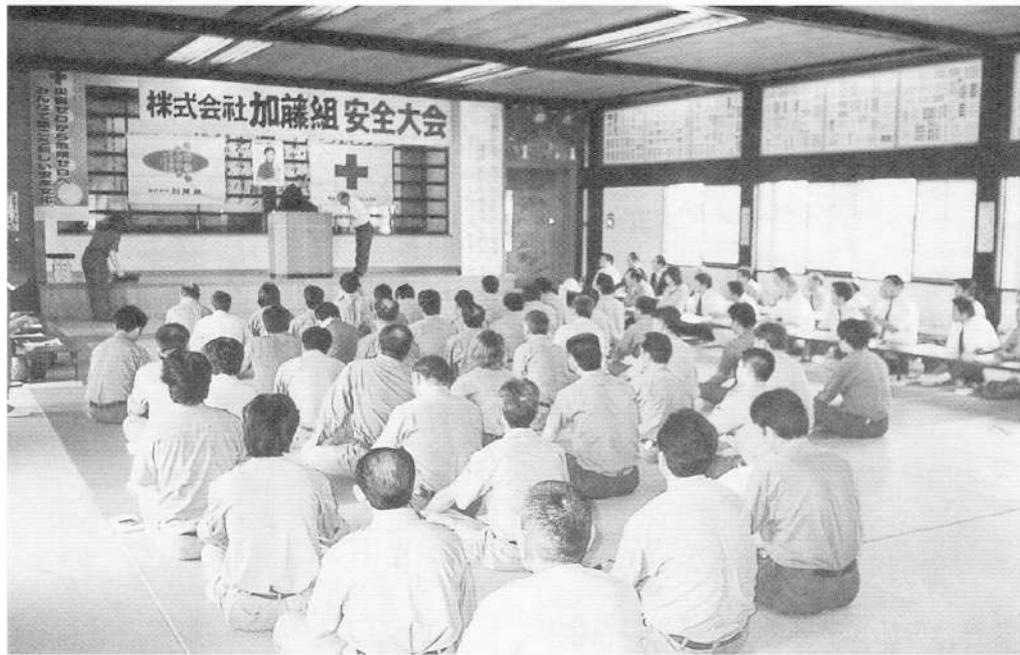
秋田工業の土木科を卒業し加藤組に入社したわけですが総務への配属に初めは戸惑いがありました。現場に出たい気持ちは変わりますが今は事務の仕事に覚悟を精一杯がんばるだけです。これからもよろしくお願い致します。

「平成12年度安全大会」開催

去る7月7日、当社構内の加藤道場において、平成12年度安全大会が開催されました。

安全衛生委員会

議長 鈴木 耕一



二〇〇〇年ミレニアムの盛夏を迎え、従業員各位におかれましては益々ご健勝のことと拝察いたします。さて、毎年恒例の「安全大会」も7月7日、無事成功裡に閉幕することができました。おかげさまをもちまして、本年の前半戦は従業員各位の並々ならぬ努力により、無事故・無災害で乗り切ることができました。多くの方々の御支援・御協力に對しまして、厚くお礼を申し上げます。

安全第一・人命最優先をモットーに7月1日～7月7日まで戦後半世紀に渡り、全国一斉に「安全週間」が実行されているわけですが、当社もこの期間中社内安全、現場における無事故・無災害を祈願し「安全大会」を開催していることは、皆様ご承知のとおりです。二十世紀最後の年を記念するかのよう、本年の大会は汗ばむくらいの好天に恵まれ、

身も心も晴れやかな中で挙行できた事を皆様方と共に喜びたいと思います。当日は、東湖八坂神社の祭典と重なり、出席率が例年を大きく下回るのではないかと懸念されましたが、ご理解ある方々から積極的に参加していただき、例年並みの出席率を確保することができました。ちなみに協力会社の出席率は44社で71%（昨年は68%）。また、従業員の出席率は55名で62%（昨年は52%）という結果でした。さて、当日は夏井課長の円滑な進行役が功を奏し、大会の流れはテンポよく進んで参りました。安全発表のコーナーでは、ユアテック男鹿営業所の鈴木所長様より、有意義な体験談を拝聴することができました。続いて、土木部代表の女子社員進藤真澄さんの発表は実に堂々としていて、歯切れの良い澄み切った口調で参加各位の胸を打ちました。当初、私が彼女に発表を依頼した時、直ちにハイわかりましたと快諾してくれました。たいがいの方は、エッ何でワタシなの？ 他に適任者がいるでしょう、などと尻込みするのが通例です。また彼女は、六月末日に原稿用紙三枚を持って私の所へやって来ました。発表の内容をチエックしてほしいと言ったのです。私は彼女のさわやかで活発な行動にジンとくるものを感じました。今回の大会を振り返ってみると、彼女のはつらつとした行動力がこの大会を大いに盛り上げてくださり、成功裡に閉幕できたと痛感しております。最後に、講師として来社いただきました



した秋田労働基準監督署の伊藤次長様が講話の中で『各社共業務繁忙の期間中他にさきにかけて安全大会を開催し、ゼロ災を目指し頑張っている姿に敬意を表する。』と、暖かいお言葉をくださいました。大変ありがたい事だと思えます。

広く世間に眼を向けますと、東海村の原子力臨界事故や雪印乳業の集団食中毒事故等、人命尊重の理念を根底からくつがえす破滅的要素のルールを無視した事故が続発しております。人命の大切さを真剣に考えるならば、基本に忠実に、定められた作業手順に従った行動を進めなければなりません。当社のさらなる発展と全従業員の安全と家族の安心の為にも一致協力体制が必要です。二〇〇〇年の後半戦もゼロ災で勝ち取れますよう頑張ってくださいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。ペン置きかせていただきます。ありがとうございます。



常務取締役
佐藤 恭一

建設業は我が国のGDP約15%雇用の約一割を占め、社会資本整備の担い手として重要な役割を果たしてきました。しかしながら我が国経済が安定成長と見込まれる中で、建設投資は横ばいで推移し、将来的にも大きな伸びが期待できないという厳しい環境にあります。こういう中で当社の11年度決算（12年4月期）は概ね、順調に推移しました。社員あげて工事原価の低減に努めたことが一つの要因ではないかと思っております。

又、現在、コンピューターの高性能化、通信回線の高速大容量化といった情報技術革新「IT革命」は、今後あらゆる面で我々に、コンピューターネットワーク活用の機会を広く提供するとともに、競争を加速させてゆくと思われれます。

コンピューターのプラス面を積極的に活用し、会社の業務に取り入れてゆくことが大事だと思います。それが業績の向上につながるかと考えるからです。

上半期を振り返って



常務取締役
太田 健一

前任者の伊勢常務が退職なされてから、私が営業全般を任せられる事になって半年が過ぎました。

公共工事の指名は、過去の実績もある為に比較的に楽にいただけますが、問題は民間工事（下請負工事も含め）の指名をもらう事が大変であり、それが受注するとなるとさらに難しくなっています。民間工事の受注は、いかに情報を得られるかが、第一の条件で有り、また価格の競争にも勝たなければ、受注にはつながりません。

価格の競争が品質の低下となる事は、会社の存続にも影響する様では大変であり、絶対に避けなければならぬ事で当社では防げるはずでです。

今、営業部では、出来る限り多くの人に会ってその中から少しでも会社に有利な情報を得られるかと努力しておりますが、営業社員だけでは、限りがあります。全社員からの情報をもらい受注に繋げる努力をしたいと思っておりますのでよろしく願います。

公共工事も少なくなつて来た現在の営業活動と受注を最大のテーマとして、今後の自分の方針として頑張りますので社員の皆様からの応援をさらにお願いたします。



米屋真一さんの愛犬
ともや



杉本恭子さんのハムスター
ハムスケ

My Family

私の家族を紹介します!

土木部土木課
吉田 義典

我家は、父、母、妻、小学校一年の長男、年長児の次男、私の六人家族です。今年四月から、長男、次男とも加藤道場で柔道を始めました。柔道の練習があった日は家に帰ると、今日は、投げる練習をしてきたとか、おさえこみの練習をしてきたとかいって私を相手に練習しています。休みの日は、たまに家族で釣りに行ったり、ドライブに行ったりしています。

ことわざDEビンゴゲーム

☆ことわざでビンゴゲームをしてみましょう。各ことわざの□の中には数字が入ります。⑬まで解くとどこかの列がビンゴしますので、ビンゴした列の数字を全部足してください。それが答え。

BINGO				
58	88	99	25	9
12	36	1	75	48
35	8	18	2	7
4	70	50	10	45
49	3	20	6	40

- ① 鬼も□番茶も出ばな
- ② □年の計は元旦にあり
- ③ 人生□古来稀なり
- ④ 桃栗三年、柿□年
- ⑤ □日の菊六日の菖蒲
- ⑥ □計逃げるにしかず
- ⑦ 人のうわさも□日
- ⑧ 石の上にも□年
- ⑨ □にして惑わず
- ⑩ □歩をもつて百歩を笑う
- ⑪ 一姫□太郎
- ⑫ なくて七癖有つて□癖
- ⑬ 目は回り首は回らぬ□月



50 0 1 0 0 3 4 2
 株式会社
 加藤組 クイズ係行
 男鹿市脇本脇本字向山18 6

クイズの答え
 住所
 氏名
 年齢
 性別
 TEL

※正解者の中から抽選により3名様に豪華記念品を進呈。1家族1枚に限り。参加賞もあります。
 (締切/平成12年9月10日)

編集後記

皆さんは、7月発行された二〇〇〇円の新札をご覧になりましたでしょうか。私は幸いにも、いち早く手に入れ、人に見せたりして、新札と出会った余韻と少しばかりの幸福感を味わうことができました。しかし、記念札としてとっておくほどお金がたくさんあるわけでもなかったため、新札との出会いはほんのわずか。すぐにお別れしなければならなかったことは、残念でなりませんでした。

編集者より